

時間ポイントを上げるコツ

$$\text{時間}(T) = \text{距離}(D) / \text{速さ}(S)$$

分母 S を小さくし、分子 D を大きくする！

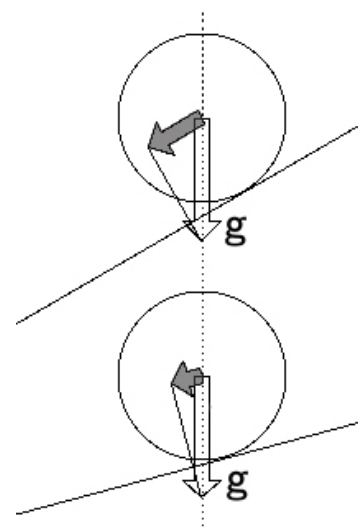
すなわち、

A : 速さ(S)を小さくするには、コースの傾斜を緩やかにすること

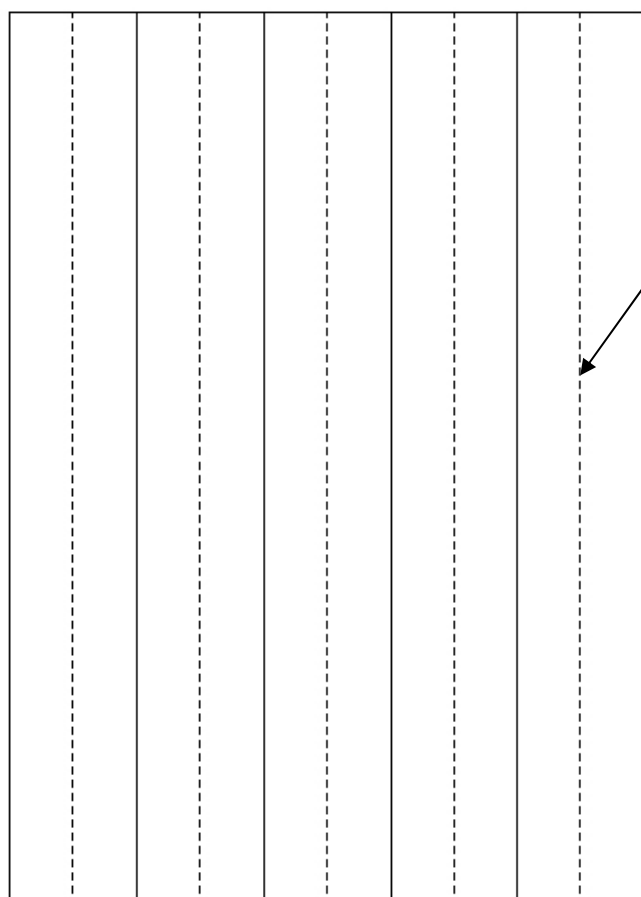
B : 距離(D)を大きくするには、規定時間内に、模造紙上に白表紙 10 枚を使って、できるだけ長いコースを作ること

A : 右図のように、傾斜が緩い下側のピン球の方が進行方向の重力加速度 g は小さいことがわかります。次の実験動画もご参照ください。

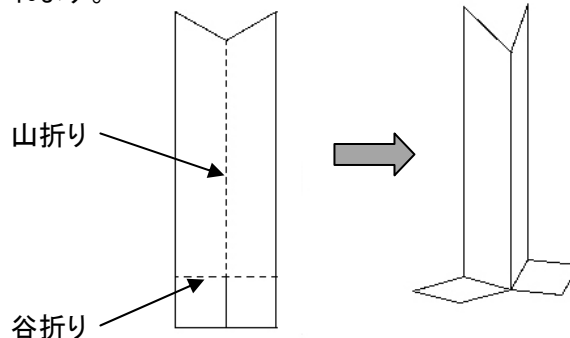
<http://shunya.namaste.jp/Shussh/2019/speed-2019.htm>



B : 下図は白表紙(297×420mm)の裁断例(点線は山折り線)です。一枚の白表紙から長さ 42cm の V 字型コースが 5 本できます。その 3 本をセロテープで繋ぐと長さ 126cm のコースになり、上記の実験のように模造紙(788×1081mm)の対角線 1,346mm をほぼカバーできます。



支柱についても、V 字型コースの変形で下のように作れます。



簡易な方向転換方法

コースの端々を加工し接続

段違いにする

